

令和8年度（運動・文化）部活動の方針

課外活動の方針

白馬村立

白馬中学校

目標

戮力協心 ～Be the Best～

本校の運営方針

- 休養日の設定（平日・休日）
毎週水曜日および土日のどちらか1日を休養日とし、週2日の休養日を確保する。
- 活動時間（平日・休日）
平日：16：10～17：45（夏季最大）
休日：午前午後にわたらないようにする。
※原則、朝の活動は行わない。
※日没が早い期間（12月～1月上旬）は、部活動なし期間とする。
- 長期休業中の活動方針
期間の3分の1を活動の上限とする。できる限り平日に活動を行うようにする。
オフシーズンについては各部で導入できるように検討中。
- スポーツ活動運営委員会等、課外活動や部活動運営に係る協議の場の設営
白馬中学校の部活動を考える会を年2回（5月・2月）開催。
白馬村主催の「白馬中学校部活動地域クラブ移行検討協議会及び部会」への参加
部活動指導員、外部指導者を含む部活動に携わる指導者顔合わせ会・打ち合わせ会開催
- その他
200名余りの生徒数に対して10の部があり、単独でチームが組めない部が出ている。
部活動移行も視野に入れ、地域クラブへ先行移行または拠点校方式等を検討している。
令和7年夏に村内での部活動移行検討協議会が発足し、地域展開の具体について検討が
され始めている。村の方針やガイドラインに沿って、部活動の地域展開を実施していく。

学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた取組

- 部活動指導員の活用
部活動指導員4名の活用により、平日・休日の部活動指導および大会引率等に関わる教職員の負担を軽減する。
- 地域の地域クラブ活動との連携
毎週月曜日の放課後を地域クラブ活動とし、地域の指導者からより専門的な指導をしてもらえる時間とする。また、地域移行の先行実践的事例として他クラブ指導者とも共有していく。